

ふじかわ

8
 No.493
 2002年(平成14年)



交通安全、商売繁盛を祈願!!

7/13 岩淵祇園祭典

富士川楽座に神輿がやってきた!

- 高齢者実態調査集計結果報告
- 新しい農業委員選出されました
- 猫をめぐるトラブルを減らすために

今年の目標は「あいさつをしよう」

本年遷座400年を迎えた岩淵八坂神社では、7月13日・14日に祇園祭典が開催され、踊りパレードや総踊りなどが行われました。また、13日には雨天の中、吉津区(森下文男区長)の神輿が富士川楽座で交通安全と楽座繁盛祈願の渡御と初練りを行いました。

介護保険事業計画見直しのためのアンケート調査を行いました

町では、介護保険事業計画を平成十四年度において見直すこととしております。そこで、その基礎資料とするため、在宅の要介護者、施設入所者、六十五歳以上の一般高齢者を対象とする「介護保険に関するアンケート」を実施いたしました。

そのアンケート結果がまとまりましたので、主なものについてご報告します。

高齢者をとりまく状況を調査しました

このアンケートは、①在宅サービス利用者二九五五人（回収率八四・一％）、②施設サービス利用者四十九人（回収率九五・九％）、③一般の高齢者千人（回収率八〇・五％）、の方々にお願ひしました。

調査内容は、住まい・世帯・家族の状況、本人の生活、介護保険サービス・福祉サービス、介護保険制度などについて回答していただきました。

まず、共通項目である性別については、どの調査も「女性」の割合が多く、年齢は一般高齢者（以下一般）では六十五歳から六十九歳、七十歳から七十四歳が三七・七％と最も多く、在宅サービス利用者（以下在宅）・施設サービス利用者（以下施設）では八十歳から八十四歳がそれぞれ二七％、二四・四％となっております。

世帯の状況は、一般・在宅ともに複数世帯同居（子どもの家族と同居）が最も多く、それぞれ五六・一％、七二・一％となっております。が、高齢者だけの世帯も一般で三九％、在宅で二七・八％あります。住まいの状況は一般、在宅ともに持ち家が多くそれぞれ九四・

二％、九三％となっております。また現在の住まいで不満を感じていることについて聞いたところ、一般、在宅ともに「特に不満はない」が最も多く、それぞれ六〇・七％、六五・七％となっております。何らかの不満のある中で、最も多いのは一般では「住宅が古くなった」傷んだりしている」が一六・六％、在宅では「住宅の構造や設備が使いにくい」が一六・一％となっております。

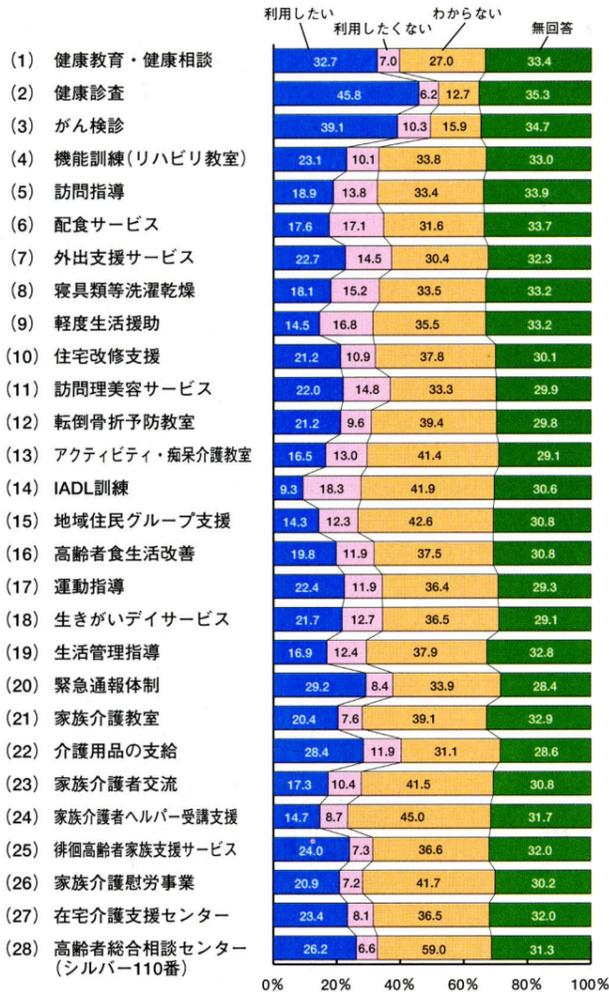
現在の住まいの構造や設備で支障となっていることは、一般・在宅ともに「特にない」が最も多く、それぞれ五九・五％、四七・二％となっております。裏返すと介護認定を受けている人の方が支障になっていることが多いことが分かります。支障になっていることは一般、在宅ともに「玄関などに段差があり、上り下りにくい」が最も多くなっています。このことから、

自由回答

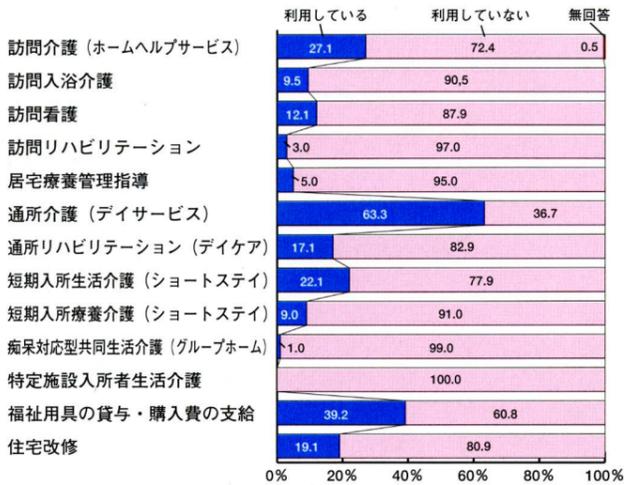
- 【一般】
- 元気なので介護保険は関心がない。
 - 必要ない。
 - 実感がわかない。
 - 制度がわからないので、周知してほしい（説明会、広報等）。
 - 保険料が高い。徴収が不公平。
 - 介護認定時の審査が不公平、厳しい、わかりにくい。
- 【在宅】
- ショートステイが利用したいときに使えない。
 - 特別養護老人ホーム、グループホームが近くにほしい。
 - 制度ができて助かっている、心強い。
 - 利用法がわかりにくい。
 - お役所的サービスに気を付けて。

- 【施設】
- ありがたい。
 - 老人保健施設をもう少し長く入所できるようにしてほしい。
 - 入浴の回数を多くしてほしい。

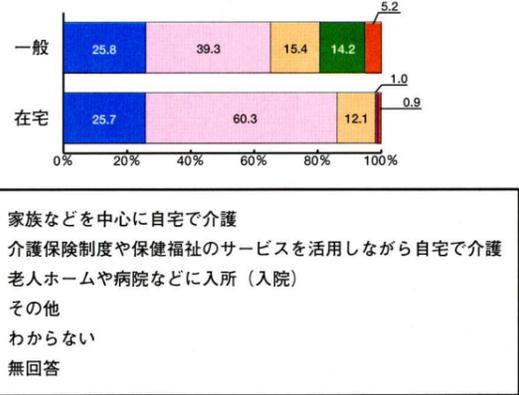
保健福祉サービスの利用意向（一般）



各種介護サービスの利用（在宅）



今後の介護の方法（在宅）



介護保険についての認知度は「名前前は聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が六〇％と最も多く、次いで「利用方法や受けられるサービスの内容について知っている」が二九・八％となっていて、両者を合わせて約九割の方が介護保険という名前を聞いたことがあると答えています。

介護保険制度におおむね満足！

在宅調査のサービスの利用状況は現在「利用している」が八〇・二％、「利用していない」が一九・八％となっていて、介護認定を受けた方の八割がサービスを利用していることになりました。

現在「利用している」との回答が多かったサービスは、「通所介護(デイサービス)」が六三・三％で最も多く、以下「福祉用具の貸与・購入」が三九・二％、「訪問介護(ホームヘルプサービス)」が二七・一％と続いています。

今後の介護サービスの利用意向は「利用したい」の回答が最も多かったサービスは「通所介護(デイサービス)」で六三・八％、次に「福祉用具の貸与・購入費の支給」が四八・七％、「短期入所

生活介護(ショートステイ)」が四四・七％、「訪問介護(ホームヘルプサービス)」が四二・七％となっていて利用状況と比較すると、現在利用しているサービスを今後も引き続き利用したいと回答している方が多くなっています。

ケアマネジャーの対応への満足度は、「満足している」が五二・八％と半数以上を占め、「どちらかといえば満足している」の二七・六％を合わせると、八割の方は満足傾向にあると回答しています。

介護保険制度全般についての満足度は「おおむね満足できる制度である」「どちらかといえば満足できる制度である」がともに三一・五％で、六割強の方は制度について満足傾向にあると回答しています。

今回、アンケートにご協力下さった皆さま、ありがとうございました。この結果は、十五年度からの介護保険の事業運営に反映させていきたいと思っております。

なお、アンケート調査結果をまとめた冊子をご希望の方に配布いたします。役場健康福祉課(☎八二一四八〇八)にお申し出下さい。

新しい農業委員が選出されました！

農業委員会は、「農業者の代表」として、農業者による選挙で選ばれた委員と、議会・農業団体から推薦された委員を町長が選任する選任委員で構成されます。農業委員は、農地法に基づいて農地の売買、賃借、転用などの審査、農地の有効活用や担い手の経営改善への支援、意見の公表・建議、諮問に対する答申などの役割があります。



七月七日執行の農業委員会委員選挙において、候補者が定数を超えなかったため、無投票となり、次の方々が当選されました。委員の任期は三年です。よろしくお願いたします。

- 当選された委員 (敬称略)
- 谷津倉松彦 (吉津)
 - 小笠原宏幸 (川坂)
 - 浦田善弘 (宮町)
 - 朝比奈昭 (保下町)
 - 久保田登 (清水町)
 - 櫻井磯雄 (南町一)
 - 麻布了 (四十九町)
 - 木伏昭雄 (八幡町)
 - 宇佐美和美 (富士見町)
 - 杉山好明 (大北町)
 - 植松重行 (小山)
 - 芦川学 (木島)
- 選任委員 (敬称略)
- 坪内伸浩 (議会推薦)
 - 瀧建夫 (議会推薦)
 - 太田美美子 (議会推薦)
 - 渡邊幸一 (組合推薦)
 - 芦川照光 (組合推薦)

猫の飼い主の方へ



猫をめぐるトラブルを減らすために

愛情そして責任

人間の子どもを育てる以上に

世話がかかります

岩淵保育園では、園が閉まる夜間や休日には、砂場にシートを覆いをしています。

何故このようなことをするかというと、猫が砂場に糞をすることがあったからです。そのままでは、砂場でどろんこ遊びをしていた子どもたちに病気が感染することも考えられますので、閉園時には砂場にシートをかけ、定期的に砂を消毒しています。

最近、猫が敷地内に糞や尿をしたり、花壇を荒らしたりするので迷惑している、という苦情が多くなっています。

猫は、つなぐように義務付けられている犬と違って、登録や予防注射の義務もなく、自由に放し飼いされているのが現状です。このため、自分のところで飼うことのできない人などが、飼い主不明の猫に餌付けをしたりすることから、猫によって被害を受ける人々が増えています。こうしたことがトラブルを生む原因ともなっています。

動物を飼うということは、ただ単に動くおもちゃを手に入れる、

●募集対象者
二十歳以上でパソコンに初めて触られる方
(パソコン初心者)

●講習内容
パソコンの基本操作・文字の入力・インターネットの利用・電子メールの送信ができるようになるための基本技能の習得

●開催日程・場所
下記日程表をご覧ください(受講時間は各コース十二時間です)

●受講料 無料

●申し込み方法

往復はがきに希望コースの開催番号・日時・会場(必ず第三希望まで記入)、住所・氏名・性別・年齢・電話番号・職業を明記のうえ、下記宛先までお申し込みください。

※応募者が多数になる講習会の場合は先着順としますので、第二第三希望で受講していただくこととなります。また、申し込みが少数(十人以下)の講習会については変更もあります。

●申し込み期限 開催日の前日まで

●申し込み・問い合わせ先

〒四二一三〇五 富士川町岩淵一丁目
役場総務課情報管理室 IT講習会係

☎〇五四五八一―四八〇一



《日 程 表》

開催番号	開催日	日数	時間	会場
7	8月20日(火)～23日(金)	4	18:30～21:30	中央公民館 2階講義室
9	8月27日(火)～30日(金)	4	18:30～21:30	
10	9月10日(火)～12日(木)	3	10:00～15:00	
11	9月10日(火)～13日(金)	4	18:30～21:30	
12	9月17日(火)～20日(金)	4	18:30～21:30	

※再受講は可能ですが、初めて受講される方を優先させていただきます。



▲写真は昨年のIT講習会の様子です。



ということではありません。家族の一員として迎え入れる心構えが大切ですし、最後まで面倒をみる必要があります。

あなたは正しいマナーで

飼っていますか?!

I. 室内飼いのススメ
猫は拘束されることを嫌います。子猫の時から首輪をつけて、つないだり収容する習慣をつける。放し飼いでなく室内だけでも飼うことができます。

II. 身元表示をしっかりと
飼い主の責任をはっきりさせて自覚を持つこと、また飼い主のい

ない猫と識別するために、首輪・名札などにより身元表示をするようにしましょう。

迷子になっても飼い主に連絡が取れ、戻ってきます。

III. ゼビ不妊去勢手術を

町では、飼い主の判明しない犬・猫の増加を防止する一環として、飼い犬や飼い猫の不妊又は去勢手術を受ける飼養者に、その費用の一部を補助しています。補助制度を利用して適正な飼養の促進に努めましょう。

どうしても猫を

飼っていけなくなったとき

何らかの都合でどうしても飼い続けることができなくなった場合には、できるだけ新しい飼い主を探すように努めてください。どうしても飼い主が見つからない場合には、犬猫の引取りに保健所に引き渡してください。

ただし、行政にゆだねられた犬や猫は、一部が新しい飼い主に引き取られますが、大部分は安楽処分を受けることとなります。

たとえどんなに猫が好きでも、自分で責任を負うことのできないような飼い方はやめましょう。

猫の習性

- 本来はほとんど完全な肉食です。
- 根本的に人に服従することがありません。
- 神経が繊細で、急な環境の変化、突然の大きな音や騒がしい環境を嫌います。
- 群れをつくらず、ひとりで行動します。
- 狩りをして獲物を食べていた野生の部分が残っていて、ネズミや小鳥・金魚にも興味を示します。

猫のかかる主な病気

猫がかかる病気には、猫ウイルス性鼻気管炎、寄生虫症(回虫、コクシジウムなど)のほかにも、風邪をひいたり、腫瘍ができたりと、人間と同じようなものが多いです。

猫からの感染に注意

猫のかかる病気には、人間に移る可能性があるものもあります。感染を防止するためには、①口うつしで食べ物を与えるなど、過度の接触をしない ②糞・尿は早めに処理をする ③猫の糞等を扱ったあとは、よく手を洗う、などのことを守ってください

救急搬送についてのお願い

救急車は、急病やけがをしたときに、どなたでも利用できます。
 しかし、救急車は由比町にある消防本部と当町木島の富士川分署にそれぞれ1台ずつ配備されていて、その2台で広い郡内の搬送を行っています。
 このため、次のような場合の救急搬送の要請は、本当に救急車を必要としている方にご迷惑がかかる場合がありますので、ご注意ください。

- ① 緊急を要しない傷病者
- ② タクシーやマイカー等による搬送が可能な傷病者
- ③ 傷病等のないことが明らかな泥酔者



～救急車の使用について～

また、庵原地区消防組合は、安全かつ迅速な救急業務の遂行に努めています。その緊急性を重視するため、庵原郡内唯一の総合病院であり、受け入れ体制の整っている共立蒲原総合病院へ最初に搬送することとしています。
 救急業務について、ご理解とご協力をお願いいたします。

● 問い合わせ先
 庵原地区消防組合消防本部
 ☎〇五四三―七五―六二二〇

丈夫な歯は健康への第一歩 一生、自分の歯で食べよう！

フッ素塗布で虫歯を予防しよう

「いい歯のお年寄り8020コンクール」2位



▶ 木伏安彦さん

80歳以上で自分の歯が20本以上の方を対象とした「第10回8020コンクール清庵地区大会」において、木伏安彦さん（八幡町）が2位となりました。

木伏さんは、今年82歳になられますが、親知らずを1本抜いただけで31本がしっかりと残っています。今でも、家族と同じ食事をし、小魚など体にいいといわれるものはよく食べるように努めています。

朝と夜には歯ブラシでしっかりと時間をかけて磨いておられ、木伏さんは「習慣になってくると、やらないと気持ちが悪くなっていく」と言われます。

木伏さんのひ孫の陸くん（5歳）は、曾祖父である木伏さんのように虫歯のない、丈夫な歯になるよう、毎日歯ブラシとデンタルフロスを使って、歯磨きをしています。そして、虫歯予防のためにフッ素も塗布しています。

お話を伺って、基本的なことを習慣づけてしっかりとやるのが大切なんだと思いました。

「母と子のよい歯のコンクール」最優秀賞



▶ 幸塚掌子さん・一晃くん

「母と子のよい歯のコンクール」で最優秀賞に選ばれたのが、東町一区の幸塚掌子さん・一晃くん（3歳）親子です。

掌子さんと一晃くんには虫歯が1本もありませんし、5歳になる長女の綾音さんにも虫歯がありません。

お母さんの掌子さんに、虫歯予防のために気をつけていることを聞いてみると、時間を決めておやつを食べること、毎日、朝食と夕食の後には必ず歯磨きを時間をかけて行うということでした。

そして、掌子さんは、お母さんの経験を聞いて、妊娠中に小魚を食べたり、あまり好きでなかった牛乳を頑張って飲んでカルシウムを摂取するように努められたことが、いい歯を作る土台になったのではないかと話してくださいました。

いい歯は、お母さんのお腹の中で作られることを再認識させられました。

フッ素塗布でむし歯予防 強い歯を作ってむし歯を予防しよう！

本年四月より、歯の質を強くする「フッ素塗布」を始めています。このフッ素塗布は多くの市町村で実施されており、歯の質を強くする効果と安全性は実証済みです。

なお、フッ素はより歯を強くするためのものです。フッ素塗布をしていけばむし歯にならないというわけではありません。はみがきや間食の制限にも注意が大切です。

◆ 対象

- ・一歳六か月健診対象児（六か月毎）
- ・二歳六か月児は十一月から、三歳児は来年度から実施。

◆ 実施方法

歯科衛生士が歯ブラシを使い、フッ素ゲルを塗布します。

フッ素って安全？

フッ素は、元素の一つでどこにもある自然環境物質です。人間の体の中のフッ素が不足すると硬組織（骨や歯）がうまくつくられないので、必須微量栄養素と同様に考えられています。フッ素を大量に摂取すると急性中毒を起こすことが考えられますが、むし歯予防に使われる量はごく微量なため安全です。フッ素塗布中になめたり、口に残った物を唾液と一緒に飲み込んでも安全な量です。

フッ素がなぜ良いの？

1. 歯の表面に取り込まれて、酸に溶けにくい、強い歯になります。
2. 歯の表面のエナメル質の再石灰化を促進し、むし歯の進行を抑える作用があります。
3. 口の中の、むし歯菌の付着や定着を抑制する作用があります。

◎ 問い合わせ先
 富士川町保健センター ☎八一―四八〇七

地域産品販売キャンペーン 東京で、「富士川町」をPR!!

七月十日、十一日に東京日本橋プラザにおいて、当町と町商工会、富士川まちづくり会社、するが路農協、町農業経営振興会、富士川楽座テナント会が参加して、地域産品販売キャンペーンが開催されました。

このキャンペーンでは、佃煮、味噌、緑茶、キウイワインなどの農産加工品や菓子などの販売・試食・試飲などが行われ、手作り産品が完売するなど予想を上回る実績が得られました。

町では、今後もこうしたイベントを通じて、積極的に販路開拓を進めていきたいと考えています。



やまゆりが、100個も 美しい花を咲かせました

南松野の稲葉政博さん（三十坂）の田のあぜに咲いた二本のやまゆりは、2m以上の背丈にもなり、百個以上の花が咲きました。こんなにも花がつくのは久しぶりだといいます。

7/21 ~7/22 第58回国民体育大会バレーボール競技リハーサル大会行われました!

参加チーム名 (12チーム)

- ・清水倶楽部 (静岡県)
- ・東レアローズ (静岡県)
- ・豊田合成トレフェルサ (愛知県)
- ・トヨタ自動車 (愛知県)
- ・Uozu-Cミラージュ (富山県)
- ・長野教員バレーボールクラブ (長野県)
- ・学館OB (新潟県)
- ・朝日大学 (岐阜県)
- ・新潟教員 (新潟県)
- ・三重IGOクラブ (三重県)
- ・H・I・V・C (石川県)
- ・B・Bクラブ (福井県)

平成十五年に開催されます第
五十八回国民体育大会(NEW
!!わかふじ国体)の開催に万全
を期するため、本年七月二十一
日(日)~二十二日(月)に第五十
八回国民体育大会バレーボール
競技リハーサル大会(第五十二
回中部日本六人制バレーボール
総合男女選手権大会 一般男子)
が町総合体育館において開催さ
れました。

大会には、本県を含めて中部
九県から十二チームが参加し、
二日間にわたり熱戦が繰り広げ
られました。優勝は、静岡県代

表の東レアローズでした。
二十一日には、開会式に先立
ち、公開演技として町内の幼稚
園・保育園に在園する園児三百
名が、「子どもちゃっさり節」
を元気いっぱい踊りました。

また、この大会には、町民の
方々一九一名がボランティアと
して大会運営を支えてくれまし
た。ありがとうございました。

来年の本番まで、皆様方のご
協力をいただきながら、富士川
町らしいおもてなしができるよ
う準備を進めていきたいと思っ
ます。



一中・二中の28名のみなさんが、開会式の入場行進に、大活躍してくれました。



三百人の子どもたちが、アリーナで元気いっぱい踊ってくれました。



町民の方々がボランティアとして大勢参加し、大会を支えてくれました。



一中吹奏楽部(指導:市川巴利先生)のみなさんが、開会式で演奏してくれました。



「社会を明るくする運動」街頭広報



誰もがイキイキとできる
明るい地域づくりをめざして

この運動は、犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。当町でも、7月1日にひのや松野店の店頭で保護司会や更生保護婦人会、民生委員、区長会などの方々の協力を得て、街頭広報が行われました。

「富士川で遊ぼう!」行われる ~川遊びって楽しいネ~



7月27日(土)、木島区の富士川河川敷において、「富士川で遊ぼう」が行われました。快晴に恵まれ、参加した小学生らはカヌーを漕いだり、水鉄砲作りなどをして、普段遊泳禁止となっている富士川での川遊びを満喫していました。

~異文化を知ろう~ めざせ国際人!!「青少年海外研修」が行われました!



7月23日に、結団式が行われました。参加者は、この研修でホストファミリーとの交流を深めていきたいと、意気込みを語りました。

この海外研修は、異文化との接触やホストファミリーとの交流による国際的バランス感覚の養成など、まの次代を担う青少年たちに国際人としての教養を身につけてもらうことを目的としています。

本年は、七月三十日(火)から八月九日(金)までの十一日間、十二名の中学生がイギリスのロンドンやウエストミッドランド地域のリーク市を訪問して、ホームステイを体験しました。

《参加者名》	
井出 慎哉	富士川二中二年
大石 省吾	富士川一中三年
加藤 学	静大附属静岡中二年
木内 久雄	富士川一中二年
佐田 裕磨	富士川二中二年
佐藤 千元	富士川一中二年
白鳥 綾乃	富士川一中三年
鈴木 眺	富士川一中二年
隼木 祥子	富士川二中三年
望月 彩加	静岡英和女学院中二年
望月 優花	富士川一中三年
渡邊 麻帆	富士川一中二年

まちのびるプロジェクト



こどものおやつについて

保健センターでは、こどもの健診を1歳6か月児と3歳児健診にて行っていますが、最近こどもの食生活に関する相談が増えています。「お菓子は食べるけど、ご飯を食べてくれない」「お友達と一緒に遊んでいると、お菓子をいただいて、断れず食べてしまう」といった悩みが多いようです。

こどもの胃袋は大人に比べて小さいので、3度の食事で摂りきれない栄養をおやつで補う必要があります。しかし、糖分や脂肪が多く含まれるチョコレート菓子やスナック菓子、アイスや清涼飲料水など少量でも高カロリーのものをおやつとして与えている方が増え、欲しがる時に好きなだけ与えているケースも増えているようです。こどもはまだ、質や量などわかりませんから、大人がきちんと調節してあげることが大切です。

ダラダラとお菓子を食べる悪い習慣が身に付くと、こどもでも、高脂血症、糖尿病、高血圧などの生活習慣病になる可能性があります。「三つ子の魂百まで」と言いますが、幼い頃の習慣は大人になってからも影響します。こどもへ与えるおやつについて、今一度見直してみましよう！

- ・食事に影響しない量を
- ・時間を決めて1日1~2回
- ・おやつは食事の代わりとして
- ・果物や乳製品を上手に取り入れて
- ・ご機嫌とりの道具にしない
- ・もうすぐ食事の時は我慢させる
- ・甘くない水分をしっかり取る
- ・楽しくつろぎの時間

《おやつのポイント》

若貼グループからのお知らせ

健康づくりのお手伝いします

●小学校料理クラブに参加しています！

昨年度より、小学校のクラブ活動の時間に食の大切さや調理の楽しさなどを子ども達に教えています。食べ物のおいぐるみ食用品群の一群から六群まで当てはめていくクイズで学んだり、電子レンジを使ったバナナケーキなど簡単にできる料理やおやつ作りの実習をしています。また、箸や茶碗の持ち方など、食事の作法なども取り入れています。子ども達とのふれあいはとても楽しく、「毎回楽しみにしています」という声を励みにして頑張っています。今回は、その料理クラブで作った栄養満点なキャロットチーズケーキを紹介します。とってもおいしいので、作ってみてください。

《キャロットチーズケーキ》

- ・ホットケーキミックス 90g
- ・スキムミルク 大さじ3
- ・にんじん 60g
- ・卵 2個
- ・プロセスチーズ 30g
- ・パセリ 5g

■作り方

- ① にんじんはすりおろし、パセリはみじん切り、チーズは5ミリ角のサイコロ状に切る。
- ② 材料をすべて混ぜ合わせ、アルミカップに流し入れ、蒸し器で10~15分蒸す。



◆◆ 今月の各種相談日 ◆◆

◆巡回精神保健総合相談

精神的な病気、思春期の問題、老人性痴呆、アルコール問題などの相談を行います。
(※原則として予約してください。)

日時 8月27日(火)
9:30~11:00 13:30~15:00
会場 保健センター
申込み 富士川町保健センター
(☎81-4807)

◆精神保健福祉相談

日時 8月28日(水) 13:00~
会場 県中部健康福祉センター
内容 ストレスによる悩み、精神的な病気かどうか等について、精神科医師が担当します。
申込み 電話で(☎0543-67-1144)

◆エイズ検査・相談

日時 8月21日(水) 9:00~11:00
会場 県中部健康福祉センター
内容 検査は匿名で受けることができます。相談・検査希望者は事前に連絡をしてください。
申込み 電話で(☎0543-67-1140)

◆骨髄ドナー登録

日時 8月26日(月) 10:00~11:00
9月10日(火) 10:00~11:00
会場 県中部健康福祉センター
申込み 希望者は事前に連絡して下さい。
(☎0543-67-1140)

シルバー人材センター 持ちこたえこたえ

富士川町シルバー人材センターは、自主、自立、共働、共助をモットーに、会員相互の協力のもと地域に根付いた活動を行っております。

会員は七月一日現在九十名で、民間(企業等)、公共及び一般家庭からの委託に対応しております。

景気低迷が長いこと続いています、会員の日頃の努力のおかげで年を追うごとに受注量も増え、事業も拡大してきております。

事業内容紹介

- 植木・生け垣の剪定消毒等
- 草刈り・草取り等の除草作業
- 家屋の小修理、家の内外の整理、清掃等
- 駐車場・駐輪場の管理
- 会社内における軽作業・清掃等

*仕事を申し込むには
お電話で結構です。住所、氏名、電話番号、希望する仕事

の内容等お話し下さい。

*事務所の場所は

中郷四一〇〇一
☎八一-一一一九一

(町地域福祉センター内2階)

*会員になるには
事務所にお出かけ下さい。職員と面接の上、会員登録をして下さい。お仕事が見つかった後で会員となります。

福祉でまちづくりを

【第七回】アンケート調査分析

昨年、住民の皆さん(二十歳以上)各年代ごと一〇%計一、四〇〇人を無作為抽出させていただきました。民生委員の方々に調査員をお願いして、アンケート調査を行いました。回収数が一、三二二人で、回収率は九四・四%でした。その結果からうかがえることを、日本地域福祉研究所の所員で中部学院大学助教授の小松理佐子先生がまとめてくださいましたので、ご紹介いたします。

ふるさとへの愛着と定住志向

富士川町に住む方の九割が生まれた時、または子どもの頃から町内に住み続けている方々であり、将来にわたって住み続けたいと考えています。それは、三十代以上ではほとんどの方がそのように思う傾向にあります。

しかし、中学生や二十代の若年層は、将来は、別の所に住みたいと考えている方が多くなっています。その理由のひとつに生活の不便さなど暮らしへの不満が大きいことが背景としてあげられます。

また、「一度は外に出てみずれば戻ってきたい」と考える方もかなりの数あり、特徴的なことと言えます。

維持されてきた家族機能

介護に関する設問や、高齢期の過ごし方の設問などから分かるように家族との生活を重視し、家族介護などの問題が生じたときも家族で協力していこうとする意識が強いことがうかがえます。しかし、前述の定住に関する意識にもあるように、若年層に定住志向が弱まっていることから今後、家族機能を維持し続けることは難しくなることが予想されます。

広がりつつある世代間の意識

町民の方々は、地域としてまとまりがあり、困ったときに助け合うような関係が維持されてきています。しかし、詳しく見ていくと、近所づきあいをし、行事等にもよく参加するグループとそうでないグループに分かれ、後者は比較的に若い世代に多く、昔からの地域の行事やしきたりが自分たちの生活

に合わないことを指摘しています。このことが地域での暮らしやすさの感覚に影響を及ぼしているように、六十歳以上の世代は暮らしやすさを感じているにもかかわらず、それより若い世代は地域の習慣やしきたり、近所の人間関係を理由に、暮らしにくさを感じる傾向にあるようです。

また、少数ではありますが、新規の転入してきた若い世代には、町内で生まれ育った人々の多い地域社会に属しにくさを感じており、富士川町が新たに迎えてきた人々を受け入れにくい部分をもってしていることが考えられます。

まとめとして

調査からうかがえる住民の皆さんが思う富士川町は、自然ゆたかであるにもかかわらず、自然が破壊されつつある現状を憂い、道路や交通網整備などの社会基盤の整備の遅れに憤りを感じ、公共施設のバリアフリー化と柔軟な運用をすることを要望しています。中学生の回答にもあった、「自然は少しずつ残っているけど、技術やファッションは遅れていない、進んだ町」を目指せば、と思います。

情報ボックス



問い合わせ先

シルバー人材センター
☎81-1191



公民館インフォメーション

公民館の今後の予定

月	日	曜	行事名
8	17	土	読み聞かせ講座、読み聞かせ会、ビデオ会
9	7	土	文学講座
9	8	日	星陵高校定期演奏会
9	14	土	読み聞かせ講座、読み聞かせ会、ビデオ会
10	5	土	文学講座、公開講座《富士山》
10	12	土	公開講座《富士山》
10	19	土	読み聞かせ講座、読み聞かせ会、ビデオ会 公開講座《富士山》
10	23	水	公開講座《リサイクル》
11	1~3	金~日	町民文化祭
11	5	火	公開講座《地震》
11	6	水	公開講座《リサイクル》
11	10	日	浙江省民俗芸術団公演
11	12	火	公開講座《地震》
11	13	水	公開講座《リサイクル》
11	16	土	読み聞かせ講座、読み聞かせ会、ビデオ会 公開講座《地震》
11	20	水	公開講座《リサイクル》
11	26	火	公開講座《地震》
12	7	土	特別公開講座閉講式
12	15	日	こども文化祭
12	21	土	読み聞かせ講座、読み聞かせ会、ビデオ会
1	12	日	新春ふじかわ寄席
1	13	月	成人式
1	18	土	読み聞かせ会、ビデオ会
2	15	土	読み聞かせ会、ビデオ会
3	15	土	読み聞かせ会、ビデオ会

※読み聞かせ講座、常葉大学特別公開講座（地震、富士山、リサイクルの3講座）の受講生を募集しています。
◎問い合わせ先／富士川町中央公民館 ☎ 81-2333

■ 新着図書・ビデオ情報 ■

▼ 児童図書 ▼

どうぶつニュースの時間2 あべ 弘士/作
トウモロコシが笑えるころ ドロシー・ローズ/作
なきおしぼりや エルサ・ベスコフ/作・絵
ニンジンの絵本 かわしろ ひでお/へん
のんびり森のかいすいよく かわきた りょうじ/作
バナナのおとどけもの みくり みゆう/作
バラの声 武鹿 悦子/作
ブドウの絵本 たかはし くにあき/へん
フリックス トミ・ウンゲラー/作
ベンジャミンのたからもの ガース・ウィリアムズ/作
へんてこライオンがいっぱい 長 新太/作
ぼくはいぬのプッシュキン ハリエット・M. ジーファート/文
ぼくは貝の夢をみる 盛口 満/著
ほたるの星 松田 もとこ/作
ホワイト・グース ターシャ・テューダー/著
魔女ファミリー エレナー・エスティス/文
ミツバチの絵本 よしだ ただはる/へん
虫の飼いかたさがしかた 藤丸 篤夫/〔著〕
森のネズミとお月さま 岡野 薫子/作
わたしおてつだいねこ 竹下文子/作

▼ 一般図書 ▼

富士山と日本人 青弓社編集部/編
不換不屈 高杉 良/著
冬の女たち（死のある風景） 久世 光彦/著
ブルー・デビル 司城 志朗/著
平成三十年 上・下 堺屋 太一/著
墨堤 領家 高子/著
ぼくのスミレちゃん 今江 祥智/文
本能寺の変 津本 陽/著
マーブル騒動記 井上 剛/著
身近な花でドライフラワー 富田 きよむ/著
未熟の獣 黒崎 緑/著
水の時計 初野 晴/著
苗字に生きるやまとことば 丹羽 基二/著
虫姫（御書物同心日記） 出久根 達郎/著
明治生まれの日本語 飛田 良文/著
女神 明野 照葉/著
もうひとつのシルクロード 野口 信彦/著
燃えつきるまで 唯川 恵/著
模範六法 2002 判例六法編修委員会/編
やる女 萱野 葵/著
夢の封印 坂東 真砂子/著
妖人白山伯 鹿島 茂/著
妖恋（日本民話抄） 北原 垂以子/著
横浜2時間ウォーキング 数野 健/著
竜宮 川上 弘美/著
わが父・野小平 上・下 毛毛 節子/著
私はチェコびいき 大鷹 節子/著

戸籍のまど

6月21日～7月20日届け出分（敬称略）

区名	氏名	保護者	区名	氏名	年齢
旭町	久保田 珠鈴	哲 矢	相生町	中山タエ子	60
堺町	仙石 颯季	上 町	小坂家久枝	62	
堺町	望月 優依	旭町	久保田為雄	84	
宮町	佐藤 あいり	宮町	佐野 たみ	87	
宮町	宮田 莉奈	小池	望月 勇	64	
東町一	渡邊 知恵	本通り一	増井 清二	53	
東町二	高井 光汰	本通り三	望月 ひさ	86	
南町二	杉崎 聖	清水町	久保田 肇	62	
南町二	望月 七愛	俣下町	高岡 太郎	92	
清水町	大長 ななみ	小川	千鶴	83	
中野台二	望月 夏実	純治			

総合相談

◇地域福祉センターにおける
●人権・行政・交通・心配ごと相談
八月二十日（火）
午前九時三十分～午後三時

●法律相談
八月二十日（火）
午前十時～午前十一時三十分

●結婚相談
八月は予定がありません。

◇サン・クレア富士川における
●人権・行政・交通・結婚・心配ごと相談
九月十三日（金）
午前九時三十分～午後三時

◎問合先／町社会福祉協議会
☎ 81-10294



短歌

富士川短歌会

住み慣れしわが街の名も消ゆるのか大型合併とはやす記事読む
清水市 望月 美男
時を惜しみキウイの受粉なす吾に羽音忙しく蜜蜂の舞ふ
宮 町 若月 幸江
楠若葉明るき蔭にいたはりの言葉聞きつつ老いの身運ぶ
相生町 川口 久代
仏足石尊びし人もたらつねも悟り給ふと刻む歌碑読む
水の口 上野みつ子
「全教科好き」と言ひ切りし孫友美子明らかなる聞き安らぐ
四十九町 村山 越子
早々と新茶を届けくれし甥かぐはしきTシャツに若さを包む
四十九町 入月 弘子
書を学び歌に励むも老われのころ潤ほす糧となるべし
富士市 長橋 安子
W杯参加選手の出身国広げし地図に探しあぐみぬ
相生町 加藤 愛子
五センチの糸も惜しみて縫ひしあと母の形見の着物解きつつ
旭 町 吉田 令子
花の季過ぎて若葉の唐棣足いたはりて友をおとなふ
宮 町 池田 てい
松原の松のみどりを渡る風梅雨明け近き空の明るし
本通り 桐谷 静子
武運祈りし署名の残る日章旗持ち帰りたる夫の居まさず
相生町 藤沼 満
開魂と若さにてサッカーを戦ひし茶髪の手好感を持つ
小池 土橋 節子
七夕の笹に祈りし老の文字病気平癒と家族に感謝
宮 町 渡辺 昌子
醗酵の良き日悪しき日手作りのヨーグルト飲みて老いを養ふ
宮 町 荻野 敏音



お母さんの 鶏だんごのおろし煮

☆材料（四人分）
鶏ひき肉400g、大根300g、
下味（酒 大さじ1、塩 小さじ1/2、みりん 大さじ2、しょうがのすりおろし 小さじ1）、洋風スープの素（チキン・固形）1個、酒、しょう油、塩、みりん

☆作り方
①ボールにひき肉、下味の材料を入れ、粘りけがでるまで手でよく混ぜる。大根はすりおろし、ざるに上げて水気をきる。

②鍋に湯を2カップ入れ、洋風スープの素をほぐして加える。酒大さじ4、しょう油大さじ1/2、塩小さじ1/2、みりん大さじ2を加え、鶏肉をスプーンですくい、丸く形を整えながら加える。中火にしてアクを取り、7～8分煮る。鶏肉に火が通ったら、大根をまんべんなくのせて1～2分煮る。やさしい口当たりが魅力の一品。大根おろしを入れたら、かき混ぜずにさっと煮て仕上げます。

アレンジページクッキング
（女性の会 清より）

8月の納期のおしらせ
町県民税 二期分 9/2
忘れずにお願ひします。

CALENDAR

予定表(8/15~9/14)

■ 職業安定所職業相談 (役場まちづくり課 ☎81-4809)
 日時：8月21日(水) 午前9時30分~正午
 9月18日(水) 午前9時30分~正午
 会場：役場2階会議室

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	
保健センター																
中央公民館																
総合体育館																
サン・クレア富士川																
児童館																

■ 年金相談 (役場町民生活課 ☎81-4805)
 ◆ 役場2階会議室
 9月19日(木) 午前9時30分~午後3時
 ◆ サン・クレア富士川
 9月5日(木) 午前9時30分~午後2時30分

■ 犬・猫の引き取り ■
 富士川町役場 10:00~10:30
 8月20日(火) 8月27日(火)
 9月3日(火) 9月17日(火)
 9月24日(火)

14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31	
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	
保健センター															
中央公民館															
総合体育館															
サン・クレア富士川															
児童館															

シリーズ町の文化財 No.5

木造愛染明王座像

愛染明王座像は現在、北松野にある法王山妙松寺に安置されています。もとは北松野泉水山頂の愛染堂に祀られていたもので、明治の末年、堂が荒廃したため妙松寺に移されたものです。

像は高さ二九・五寸、頂上額一・三寸、膝奥一七・四寸です。材質はひのきと推定されますが、昭和初期に色が塗り直され、両手、光背、台座はこの時に造り直されたものです。

この像がいつごろ造られたかは定かではありませんが、『什師略伝記』、『駿国雑誌』に、像について記録があります。これらの記録



問い合わせ先

富士川町教育委員会
☎ 81-4814

によると、熱心な日蓮宗信徒であった北松野の領主荻次郎左衛門尉氏譽が妙松寺を建立した後、顕本法華宗を開いた日什上人を寺に招きました。上人が松野に入ると山頂の方から明王の姿をした仏が現れ、上人を道案内しました。不思議に思った上人がこのことを氏譽や里人に尋ねたところ、愛染明王が祀られていることがわかりました。上人は愛染明王のお導きとして、山近くの大石に座り、供養を行いました。このことをみた里人は愛染明王を「招きの愛染」と呼んで信仰したそうです。

一里塚

名前に込められた家族の思い…

先日、先輩に赤ちゃんが生まれました。ミルクの甘い匂いとともにはしゃぎやと眠る天使のような顔を見て、久しぶりに心が洗われました。

さて、一大イベントである命名ですが、赤ちゃんが生まれる前から随分悩まれる方が多いことでしょう。

私は小学校の授業で、自分の名前の由来について調べたことがありました。出産にまつわるエピソードを家族にあれこれ聞いていくうちに、子どもながらも「生んでくれてありがとう」と素直に感じたことを今でも覚えています。

様々な願いや思いを込めて付けられた名前。今の自分を見直すきっかけになるかも知れません。(S・S)



まちのメモ

平成14年8月1日現在

人口	17,492人
男	8,539人
女	8,953人
世帯数	5,311世帯

まちかどトピックス

みんなで河川愛護!!
富士川クリーン作戦で、
大量のごみを拾いました

七月は河川愛護月間です。河川を清潔で美しく保ち、正しく安全に利用するため、『川の日』である七月七日に富士川憩いの広場や堤防道路沿いを中心とした河川敷清掃が行われました。

町内の三十二団体、約六百人が参加して、可燃ごみ八二〇キログラム、空き缶やタイヤ、自動車部品等といった不燃ごみを約三トンも回収しました。

これからも、ふるさとの川を汚さない努力を皆さんと一緒にしていきたいと思えます。



広報ふじかわ

8月号 No. 493
2002. 8. 10

発行/富士川町総務課

☎0545-81-4800 FAX0545-81-2710

〒421-3305 静岡県庵原郡富士川町岩淵121番地

ホームページ <http://www.fujikawa-cho.com>

電子メール homepg@town.fujikawa.shizuoka.jp

印刷/黒船印刷株式会社